

キラキラネームの真相にせまる

西山 綾乃 上田 茉莉 政岡 瞳見 二階堂 莉乃 殊井 小百合 平松 華

要旨

「キラキラネーム」とは一般常識では考えにくい名前の事である。当て字が多く一見して正確に読むことはほぼ不可能に近い。きらびやかな名前のように感じる点と、嘲笑の意味も込めていることが特徴である。「DQN ネーム」とも言う。キラキラネームとは、世間の反応や子どもへの影響を調べたくなった。調べていくうちに、つい最近からキラキラネームが出てきたわけではなく、昔もキラキラネームのような名前があったことが分かった。

キーワード：キラキラネーム，子ども，親，将来，後悔，気持ち，社会現象

1 序論

私たちは何かとキラキラネームを耳にすることが多くなった。そこで、どのようにしてキラキラネームが生まれ、それによって起こった社会現象や、世間はどのように思っているのか、調べてみた。

2 調査結果

表1 昔と今のキラキラネーム

昔	今
高桑蘭更（たかくわらんこう）	男（あだむ）
百百百百（ひゃくびゃくももひゃく）	礼（ぺこ）
新聞見高（しんぶんみたか）	金熊（ぶー）
風呂太久蔵（ふろたくぞう）	連夏江（れげえ）
胃袋破裂（いぶくろはれつ）	美俺（びおれ）

表2 海外のキラキラネーム

【おまけ】海外のキラキラネーム		
Stu Pitt (=stupid 馬鹿)	Minnie Skurt (=mini skirt ミニスカート)	Hammond Eggs (=ham and eggs ハムと卵)
Al Kaholic (=alcoholic アルコール中毒)	是朕（シー・ジェン 私は皇帝です）	王子（ワン・ズー 王子）

まず、キラキラネームをネットで調べて、それを昔と今で表にまとめた。表1から、昔のキラキラネームは、言葉の意味にこだわる傾向にあるが、今は音の響きにこだわっている。加えて、キラキラネームは、海外にも存在することがわかった（表2参照）。海外（英語圏）では、スペルだけでは分からないが、発音すると単語になる名前が多い。中国では比較的、思想にもとづいて名前をつけるようである。また、ドイツではキラキラネームのように変わった名前を付けることは法律で禁じられている。

3 キラキラネームの原因と問題

キラキラネームの原因として、親が「かわいい」などの理由でつけることもあるが、他にも原因がある。その一つが、マタニティハイである。また、図で示したような深刻な問題も生じている。

<マタニティハイとは>

妊娠中の女性が異常にテンションが高くなって名付けてしまうこと。

これらの原因から、最近では、キラキラネームが増え、生活の中で深刻な問題が起こっている。

<生活での支障>

- ・読むのに困難
- ・笑われる…名前や読みが原因で、心に傷を負ったり、いじめを引き起こしたりする。
- ・親子関係の悪化…笑われることによって、名づけられた子供は名づけた両親に恨みを抱くことがある。現に、親を殺傷するケースもあった。
- ・誤解される…語感から得られる人格や能力について偏見を受けてしまう。(名づけた親も受ける)
- ・性別の混同

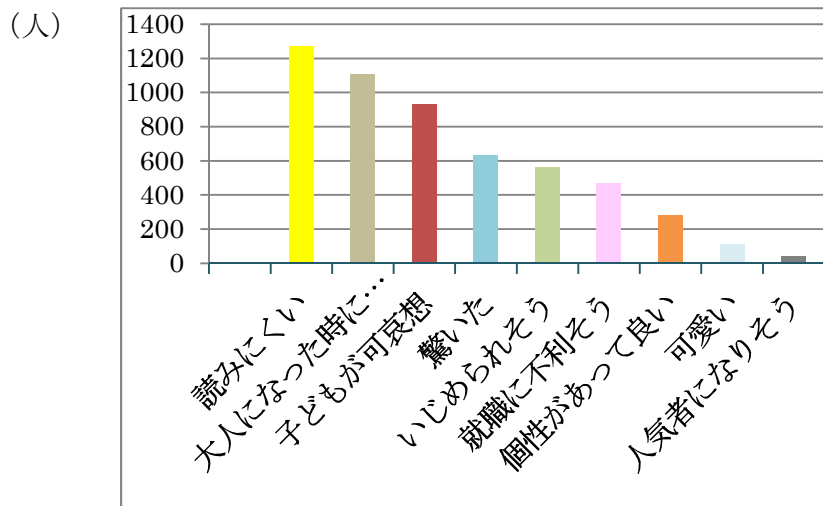


図 (このグラフはテレビ東京による「独特な読み方をするキラキラネームについてどう思うか」男女 5409 人を対象の調査による)

4 結論と課題

調査の結果、キラキラネームは決して子どもにいい影響を与えているとは言えないと考えられる。親が良いと思ってつけた名前でも、将来自分の名前が彼らにとって大きな悩みの種になるかもしれない。また、名前によっては、内面を見ずに判断される可能性もある。名前を付けるには、見た目や意味がもちろん大切だが、読みが分かりづらい漢字やあて字をつけたり、子どもにペット感覚に近い名前をつけたりするなど、度が過ぎてはいけない。しかし、最近では樹理亜 (ジュリア) など、近年のグローバル化による影響で世間に浸透し始めている名前も増えてきた。将来私たちが大人になり、子どもに名前をつけるとき、子どもの将来を考えた慎重さが求められると改めて考えさせられた。

【参考文献】

- ・キラキラネームについてのアンケート ここワンリサーチ回答者はテレビ東京視聴者!!1000 万人の視聴者があなたのアンケートに回答します (<http://koko1r.jp/conclusion/detail002.html>)